

第7回総合体育館基本構想検討委員会 議事概要

1 開催日時・場所

令和4年1月11日（火）午後3時～午後5時40分
市町村自治会館

2 会次第

(1) 開 会

(2) 議 事

- ① 県議会における論議の状況について
- ② 鹿児島港本港区エリアまちづくりについて
- ③ 鹿児島港本港区エリアにおける総合体育館のあり方について
- ④ 総合体育館の施設配置（案）について
- ⑤ 基本構想の項目（案）について
- ⑥ その他

(3) 閉 会

3 議事概要

(1) 施設の配置（案）について

- ・ 施設の配置（案）について、施設本体をドルフィンポート跡地に、駐車場を住吉町15番街区に整備することとして、今後基本構想（案）の作成に向けた検討を進めることで委員間の共通認識が得られた。

4 委員の主な意見（要旨）

○ 近年、都市のデザインにおいて、プレイスメイキングという考え方として、特定の機能を特定の人を使うだけでなく、イベントスペースなど臨機応変に対応できる多目的な場づくりが重視されている。

本港区まちづくりと交流機能としての総合体育館との関係については、資料1のとおりでよいと思うが、重要なのは、体育館と体育館以外の部分が、プレイスメイキングの考え方の中でどういう場所になっていくのか、あるいは相乗効果を生むような形になっていくのか。本港区エリア全体のまちづくりの中で総合的に捉えて考えていくことが重要

- 参考資料2の海辺の広場やコリドー（通路）がある神戸市の事例のように、本港区エリアの中で居心地がよい空間づくりを進めていければよい。例えば、プロチームがウォーミングアップをしている様子を、スポーツ利用以外の来訪者が垣間見ることができるようにするなど、スポーツをする人もしない人も気軽に立ち寄れるような仕掛けづくりを行うことで、相乗効果を生み出すことができるのではないかと懸念している。
- アスリートファーストの施設として、良質な競技環境を提供する観点から、傷害への配慮、記録への留意といった面での仕様や照明等の設備について、きちんと検討する必要がある。
- スポーツ利用だけでなく、多目的利用も含めた体育館がコンセプトとなっているが、施設に複合的な機能を設けることで、コストが増えるのではないかと懸念している。
- コストに関し、イニシャルコストもさることながら、本施設は規模が大きく、運営も多岐にわたることが想定されることから、ランニングコストが重要になる。
施設の持続可能性の観点から、多目的利用による収益の改善を図ることに加え、PFI手法の導入など、民間資金も取り入れることが必須となるのではないかと懸念している。
- アスリートファーストのコンセプトは踏まえつつ、MICE等の多目的利用にも活用することで、施設の収益も上がる。また、中心市街地との回遊性、相乗効果を図ることで、鹿児島全体として収益を上げていく、そういう視点が非常に大事
- 本港区エリアの立地を活かし、展望デッキや鹿児島の食を提供するレストラン、景観を活かしたウォーキング・ジョギングエリアなどの整備により、賑わいの創出や付加価値の向上を図るような取組も検討してはどうか。
- 「総合体育館」という名称が、昔ながらの閉ざされた体育館を想起させてしまう。例えば、「スポーツ・コンベンションセンター」といったネーミングにすれば、県民のイメージも変わってくるのではないかと懸念している。

- 鹿児島市は地形上、東西に広がりがなく、南北に幹線道路があることから、街が面的に形成されづらい。そのような中で、以前のドルフィンポートのように幹線道路に並行して敷地全体に施設を配置するのは街を分断することになる。
そういった意味で、今回の配置案における多目的広場の設置は非常に重要
- 総合体育館は、隣地のウォーターフロントパーク、新たに設置される多目的広場、水族館等と連携することにより、海に近い立地を活かした水辺のスポーツ空間として大きな可能性がある。
また、水辺の空間の観点から、海から見た景観も重要な視点
- 基本構想の策定後は、本港区エリア全体の中でのエリアマネジメントの観点が非常に重要。まちづくりの視点で、鹿児島市、関係団体、天文館関係者を含めたプラットフォームが不可欠
- 景観については、総合体育館を都市景観、ランドスケープとして捉え検討することが必要
- 今後はまちづくりの中での検討も必要となることから、都市計画の専門家の知見なども入れた形での次のテーブルが必要
その中で、中長期的な視点での市電の路線新設、北ふ頭の活用、ウォーターフロントパークの活用なども視野に入れた検討が必要
- 附帯意見における今後の中長期的なまちづくりの検討の記載においては、増築余地としてのウォーターフロントパークの活用と多目的広場の存置という論点を加えてほしい。
- 本港区エリアへの一体的な整備が決定して以降、鹿児島市や経済関係者等との話し合いが行われていることについて、評価している。
次回の検討委員会において、状況を教えてほしい。